



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月6日

上場会社名 萬世電機株式会社

上場取引所 東

コード番号 7565 URL <http://www.mansei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 占部 正浩

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 村山 憲司

TEL 06-6454-8211

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日

平成29年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	10,208	1.0	302	79.1	307	82.1	197	104.7
29年3月期第2四半期	10,110	0.5	169	30.6	168	32.8	96	34.9

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 262百万円 (234.3%) 29年3月期第2四半期 78百万円 (1.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	43.24	
29年3月期第2四半期	21.12	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	19,008	10,426	54.9
29年3月期	18,159	10,206	56.2

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 10,426百万円 29年3月期 10,206百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		9.00		9.00	18.00
30年3月期		12.00			
30年3月期(予想)				9.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

30年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 9円00銭 記念配当 3円00銭

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	2.8	620	20.8	620	19.8	390	13.8	85.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	4,600,000 株	29年3月期	4,600,000 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	23,009 株	29年3月期	22,181 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	4,577,515 株	29年3月期2Q	4,577,819 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安や世界経済の回復に伴う企業収益の改善を背景に設備投資が持ち直すなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

当社グループの関連する業界につきましては、生産設備関連での設備投資は回復傾向で推移しました。

このような状況の中、当社グループは既存顧客との関係強化、新規顧客の開拓、取扱商材の拡大に努めてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高102億8百万円(前年同期比1.0%増)、売上総利益率の改善により営業利益3億2百万円(同比79.1%増)、経常利益3億7百万円(同比82.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1億97百万円(同比104.7%増)となりました。

各セグメントの状況は、次のとおりであります。

(単位:百万円)

	前年同期	当期	増減金額	前年同期比
電気機器・産業用システム	5,472	5,115	△356	6.5% 減
電子デバイス・情報通信機器	2,500	2,882	382	15.3% 増
設備機器	2,074	2,140	66	3.2% 増
太陽光発電	63	69	5	9.2% 増
合計	10,110	10,208	97	1.0% 増

(電気機器・産業用システム)

電気機器につきましては、機械装置向け需要が堅調に推移し増加しました。産業用システムにつきましては、重電機器の大口径案件が減少しました。この結果、部門全体では売上高51億15百万円(前年同期比6.5%減)となりました。

(電子デバイス・情報通信機器)

電子デバイスにつきましては、産業機器向け需要が増加しました。情報通信機器につきましては、IT投資が堅調に推移しパソコン及び周辺機器が増加しました。この結果、部門全体では売上高28億82百万円(前年同期比15.3%増)となりました。

(設備機器)

設備機器につきましては、ビル、工場、物流設備向けに冷熱機器、LED照明及び関連工事が増加しました。この結果、部門全体では売上高21億40百万円(前年同期比3.2%増)となりました。

(太陽光発電)

太陽光発電につきましては、概ね想定どおりに発電し、売上高69百万円(前年同期比9.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は190億8百万円(前連結会計年度末比8億49百万円増)となりました。これは主に現金及び預金が10億11百万円増加したことによるものです。

負債合計は85億82百万円(同比6億29百万円増)となりました。これは主に支払手形及び買掛金が9億12百万円増加したことによるものです。

純資産合計は104億26百万円(同比2億20百万円増)となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上1億97百万円、配当金の支払額41百万円により利益剰余金が1億56百万円、その他有価証券評価差額金が65百万円増加したことによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は45億76百万円(前連結会計年度末比10億11百万円増)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は11億17百万円(前年同四半期は7億24百万円の獲得)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益の計上により資金が3億7百万円、仕入債務の増加により資金が9億49百万円増加したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は29百万円(前年同四半期は3百万円の使用)となりました。これは主に有形固定資産の取得により資金を27百万円使用したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は73百万円(前年同四半期は41百万円の使用)となりました。これは主に短期借入金返済により資金を31百万円、配当金の支払により資金を41百万円使用したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成29年10月16日に公表しました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,565,240	6,576,791
受取手形及び売掛金	8,175,351	7,965,248
商品	776,997	841,484
繰延税金資産	83,966	77,091
未収入金	228,013	197,442
その他	27,074	28,410
貸倒引当金	△4,083	△3,975
流動資産合計	14,852,560	15,682,493
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,616,625	1,565,411
機械及び装置(純額)	599,309	577,559
土地	113,613	113,613
建設仮勘定	471	-
その他(純額)	20,768	25,806
有形固定資産合計	2,350,787	2,282,390
無形固定資産	50,054	44,490
投資その他の資産		
投資有価証券	794,066	889,686
その他	127,958	125,737
貸倒引当金	△16,240	△15,840
投資その他の資産合計	905,784	999,584
固定資産合計	3,306,627	3,326,464
資産合計	18,159,187	19,008,958

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,870,368	6,783,099
短期借入金	381,676	350,000
未払法人税等	179,488	130,320
賞与引当金	152,215	141,539
役員賞与引当金	28,882	14,205
その他	463,736	282,256
流動負債合計	7,076,367	7,701,420
固定負債		
繰延税金負債	578,929	593,976
役員退職慰労引当金	106,200	108,600
退職給付に係る負債	53,528	44,866
資産除去債務	65,410	65,802
その他	72,600	67,655
固定負債合計	876,668	880,899
負債合計	7,953,036	8,582,320
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,005,000	1,005,000
資本剰余金	838,560	838,560
利益剰余金	8,092,476	8,249,217
自己株式	△13,965	△14,596
株主資本合計	9,922,070	10,078,181
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	274,057	339,962
為替換算調整勘定	△422	△488
退職給付に係る調整累計額	10,444	8,982
その他の包括利益累計額合計	284,080	348,456
純資産合計	10,206,150	10,426,638
負債純資産合計	18,159,187	19,008,958

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	10,110,522	10,208,218
売上原価	8,846,097	8,806,454
売上総利益	1,264,424	1,401,764
販売費及び一般管理費	1,095,421	1,099,042
営業利益	169,003	302,721
営業外収益		
受取利息	1,532	350
受取配当金	9,221	9,050
その他	9,857	5,045
営業外収益合計	20,612	14,447
営業外費用		
支払利息	1,165	1,142
売上割引	6,963	6,886
為替差損	11,974	1,238
その他	847	833
営業外費用合計	20,949	10,100
経常利益	168,666	307,068
特別利益		
投資有価証券売却益	8,406	-
特別利益合計	8,406	-
特別損失		
投資事業組合清算損	11,231	-
特別損失合計	11,231	-
税金等調整前四半期純利益	165,841	307,068
法人税、住民税及び事業税	92,949	115,487
法人税等調整額	△23,786	△6,360
法人税等合計	69,162	109,126
四半期純利益	96,678	197,942
親会社株主に帰属する四半期純利益	96,678	197,942

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	96,678	197,942
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,043	65,904
為替換算調整勘定	△4,975	△66
退職給付に係る調整額	△191	△1,462
その他の包括利益合計	△18,210	64,376
四半期包括利益	78,467	262,318
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	78,467	262,318
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	165,841	307,068
減価償却費	65,685	64,826
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6,250	2,400
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△8,012	△10,768
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△20,645	△14,677
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△9,892	△10,676
受取利息及び受取配当金	△10,754	△9,401
支払利息	1,165	1,142
為替差損益 (△は益)	5,945	2,192
投資事業組合清算損益 (△は益)	11,231	-
投資有価証券売却損益 (△は益)	△8,406	-
売上債権の増減額 (△は増加)	746,758	166,145
たな卸資産の増減額 (△は増加)	28,486	△64,540
仕入債務の増減額 (△は減少)	△371,051	949,681
その他	134,234	△117,421
小計	736,834	1,265,970
利息及び配当金の受取額	10,935	9,281
利息の支払額	△1,001	△941
法人税等の支払額	△43,887	△157,305
法人税等の還付額	21,397	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	724,278	1,117,004
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,000,000	△2,000,000
定期預金の払戻による収入	2,000,000	2,000,000
有形固定資産の取得による支出	△33,844	△27,362
無形固定資産の取得による支出	-	△1,409
投資有価証券の取得による支出	△8,263	△788
投資有価証券の売却による収入	11,736	-
投資事業組合の清算による収入	20,370	-
その他	6,254	448
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,746	△29,112
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	-	△31,676
配当金の支払額	△41,200	△41,200
自己株式の取得による支出	-	△630
財務活動によるキャッシュ・フロー	△41,200	△73,507
現金及び現金同等物に係る換算差額	△15,712	△2,833
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	663,618	1,011,551
現金及び現金同等物の期首残高	2,599,462	3,565,240
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,263,081	4,576,791

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

① 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会等が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、取り扱う商品・サービスを基礎として包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しているため、その種類・性質の類似性を考慮して、「電気機器・産業用システム」、「電子デバイス・情報通信機器」、「設備機器」、及び「太陽光発電」の4つを報告セグメントとしております。

② 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	電気機器・ 産業用システム	電子デバイス・ 情報通信機器	設備機器	太陽光発電	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,472	2,500	2,074	63	10,110	—	10,110
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	5,472	2,500	2,074	63	10,110	—	10,110
セグメント利益又は損失 (△)(営業利益)	157	△35	54	33	210	△41	169

(注)セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	電気機器・ 産業用システム	電子デバイス・ 情報通信機器	設備機器	太陽光発電	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,115	2,882	2,140	69	10,208	—	10,208
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	5,115	2,882	2,140	69	10,208	—	10,208
セグメント利益(営業利益)	211	34	57	39	343	△41	302

(注)セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。